

## 授業改善書

|     |         |
|-----|---------|
| 科目名 | 原価計算論 I |
| 担当者 | 江頭幸代    |

### 授業の概要

製品を「1個作るのにいくらかかるのか」を求める原価計算論の授業です。製品を1個作るのには、それを作るために材料費、労務費、経費がかかります。前期の原価計算論 I の授業では、費目別計算として材料費、労務費、経費の計算を行いました。その後、場所別にいくらかかったかを把握する必要から、部門別計算(直接配賦法、相互配賦法、階梯式配賦法)を学習しました。前期の後半では、受注製品(たとえば船舶など)に関する原価計算である個別原価計算について学習し、後期の原価計算論 II につなげていきます。

### 授業の問題点

欠席する学生が非常に多かった。出席する学生は熱心に取り組んでくれましたが、欠席の多い学生は欠席すると、なかなか次のステップに進むことができず、個別に対応しなくてはなりませんでした。また、教科書の入手の遅い学生も前半分部分では、授業についていけない様子もみられました。

### 授業改善の課題・方策

授業アンケートの結果は、よかった(総合4.64)ので、学生も満足しているのだと理解しております。

### その他